

第 36 回ヨコハマコーラルフェスト報告

会場：横浜みなとみらいホール（小ホール）

出演日時：2016年2月13日（土）

演奏曲：ドイツ民謡 自由の歌

フォーレのレクイエムより Agnus Dei

出演者：20名

指揮：鷹巢 誠一

ピアノ：櫻井 由理

トップテナー：三枝（康）、田中（秀）、田辺、生方

セカンドテナー：飯田、田中（利）、菅原、岡本

バリトン：小池、蒲谷、加藤（英）、高橋、福井、岡田

ベース：柿崎、宮野、志澤、牧、伊東、相原



横浜みなとみらいホール（小ホール）

2016年2月13日（土）

講評者の先生方から講評を頂きました。先生方の経歴などは第36回ヨコハマコーラルフェストのプログラムをご覧ください。

講評者	自由の歌 講評	Agnus Dei 講評
清水 昭 先生	男声合唱の魅力に満ちた小品、気持ちの良い演奏でした。	フォーレの名曲。 男性合唱で聴くと、また違った魅力を感じます。 素敵な演奏、ありがとう！！
吉田 孝古麿 先生	「関東学院のグリークラブ」ーとても懐かしい感じがします。 県立平沼高校合唱部との交歓演奏会を何年かやらせていただいた頃を思い出しました。 流石に昔とったナントやらーいい声で glee の特徴をしっかりと出した存在感一杯の演奏ー楽譜に顔が向いているのが残念でしたがー	
なかにし あかね 先生	カッコイイです。 「自由の歌」が似合ってしまう。 さすが大学グリーOB ですね。	Agnus Dei の大人の魅力もすてき。 酸いも甘いも経て、なおまっすぐに神を希求する強さと繊細さの両方を感じます。 豊かな時間でした。 ありがとうございました。
松村 努 先生	堂々たる男声合唱です。 何年歌っていても、この曲となれば、しっかりとハモル技術はさすがと言わざるをえません。	フォーレは一転して、柔らかい Ten.の歌声。素敵ですね。合唱部分も力強く、しかし乱雑になることなく、節度ある教会作品でありました。とても知的な男声合唱を聴かせていただきました。